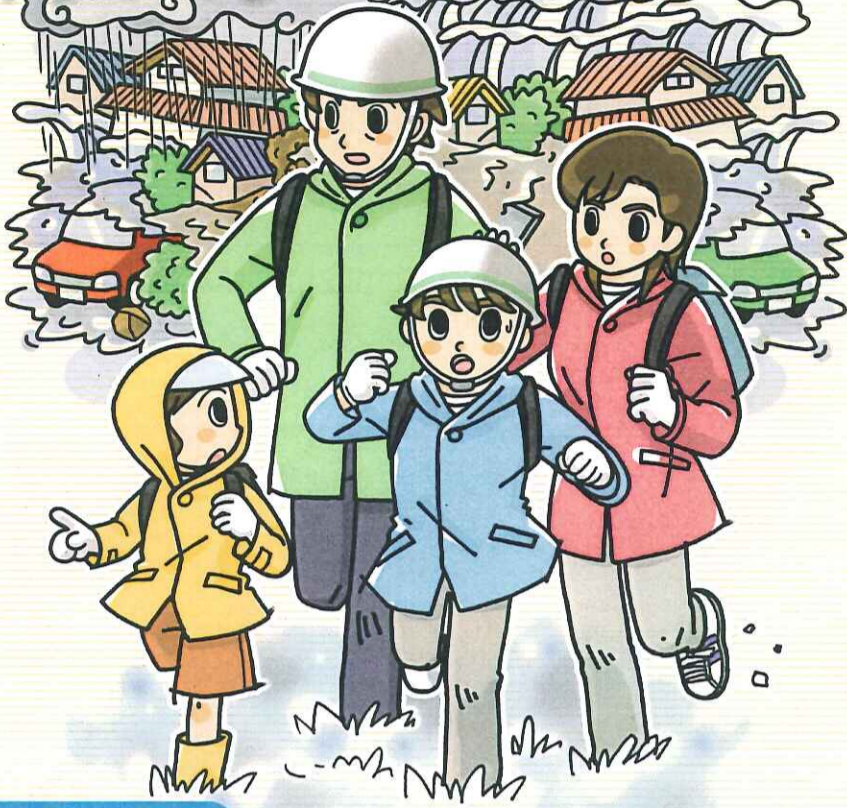


鏡石町 洪水ハザードマップ

KAGAMISHI TOWN HAZARD MAP



マップの使い方

このマップは、災害時の避難場所や防災関係施設の位置、注意すべき災害危険箇所などを取りまとめたものです。最寄りの「避難場所はどこか?」「問い合わせ先はどこか?」等を確認のうえ、わかりやすいところに保存または掲示して下さい。みなさんが災害について関心を持ち、いざというときに落ちついて行動できるよう日頃から正しい防災知識を身につけておくことが大切です。なお、避難場所については、必ずしも全ての災害に対応するものではありませんので、災害の種類等に応じた避難場所を確認しておいて下さい。

共に生き 共につくる 牧場の朝のまち
福島県 鏡石町

鏡石町役場 総務課
〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町不時沼345
電話：(0248)62-2111
E-mail：somu@town.kagamiishi.lg.jp

非常持出品

災害の場合に備えて、必要なものを準備しておきましょう。チェックリストで、定期的に点検しましょう。

食料品 カンパン、缶詰、インスタント食品、飲料水など。 	雨具・ヘルメット 	懐中電灯 	衣類 下着類、セーター、手袋など
貴重品 現金、通帳、印鑑、保険証など。 	携帯用ラジオ FM付がよい 	救急医療品 消毒薬、傷薬、目薬、解熱剤、包帯、絆創膏など 	洗面道具 歯ブラシ、タオルなど。
予備電池 	オムツ・粉ミルク 老人介護用のオムツも用意。 	その他 ウエットティッシュ、ろうそく、マッチ、ロープ、軍手、ナイフ、缶切りなど。 	

わが家の防災メモ

家族みんなで確認しておきましょう。

- 我が家の避難場所
- 家族の集合場所

家族の名前	生年月日	血液型	既往症	連絡先の電話番号

親戚・知人などの連絡先

- 災害時の連絡先
- 災害対策本部 (鏡石町役場 総務課 電話 0248-62-2111)
 - 火事・救急 119 (須賀川消防署 鏡石分署 電話 0248-62-4511)
 - 警察 110 (須賀川警察署 鏡石交番 電話 0248-62-2012)
 - 安否等確認 171 (NTT 災害用伝言ダイヤル：災害時のみ)

水害が起きたら!?

避難するときは、がけ崩れや地すべり・土石流等の二次災害を考慮に入れ、足元に注意して避難しましょう。

1 自主的に避難準備を

ラジオ・テレビで最新の気象・災害情報、に注意し、危険を感じたら避難準備をしましょう。



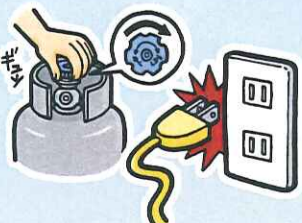
2 呼びかけに注意

役場、消防署、警察署からの避難の呼びかけに注意しましょう。



3 避難する前に～

避難する前に、ガス、電気、火種を消し、避難場所を確認。万一途中で家族が離ればなれになったときの集合場所を決めておきましょう。



6 お年寄りなどの避難に協力を

避難させる場合は、老人、幼児、傷病者、身障者を優先的に避難させましょう。



5 安全な避難を

避難にはできるだけ高い道路を選び、浸水があった場合は、溝や水路に十分注意しましょう。なお、水がたまった場合、歩ける深さの目安は、ひざぐらいまでです。また、がけ地などでは、土砂災害の恐れがあるので注意しましょう。



4 2人以上で避難

できるだけ1人の行動は避け、徒歩にて避難しましょう。



水害に備える!!

河川に接する低い土地や地盤がゆるく不安定な造成地は、水害による危険性が高い場所です。次の点に注意しましょう。

▶ 天気予報や気象情報に注意



●台風や豪雨はある程度、襲来の時期や規模などを予測できます。ふだんから気象情報に十分注意して、風や雨に対する万全の対策を立てることが大切です。

▶ 家の内外を点検整備



●トタンのめくれや、アンテナが不安定になっていると電巻や台風時の被害の元になります。

▶ 避難場所を確認



●防災マップに示されたあなたの近くの避難場所を確認しておきましょう。

▶ 安全な避難順路の確認



●避難場所までの実際の道順を確認しましょう。
●目印になるものを、おぼえておくとう便利です。

災害から守って下さい

高齢者や障がいのある方など、災害時要援護者への対応。

高齢者・障がい者・傷病者・妊産婦・乳幼児・児童など、災害時に正確・迅速な行動をとりにくい方たち(災害時要援護者)を災害から守るために、みなさんと協力できるようにしましょう。

● 高齢者や病人

複数の介助者で対応しましょう。急を要するときは、ひもなどを使って背負い、安全な場所へ避難しましょう。



● 肢体の不自由な人

それぞれの人に適した誘導方法を確認しましょう。車椅子の場合は、階段では必ず3人で協力します。上がるときは前向きに、下るときは後ろ向きにして恐怖感を与えないように配慮しましょう。



● 目の不自由な人

「お手伝いしましょうか」などと、まず声をかけましょう。話かけるときは、はっきりゆっくり、大きな声で。誘導するときは、杖を持っていない方のひじのあたりを軽く触れるか、腕をかけて、半歩前くらいをゆっくり歩きましょう。



● 耳の不自由な人

話すときは、近くまで寄って相手にまっすぐ顔を向け、口を大きくはっきり動かしましょう。口頭でわからないようであれば、紙とペンで筆談しましょう。紙やペンがなければ、相手の手のひらに指先で字を書いて筆談します。



鏡石町浸水想定区域図(成田地区)

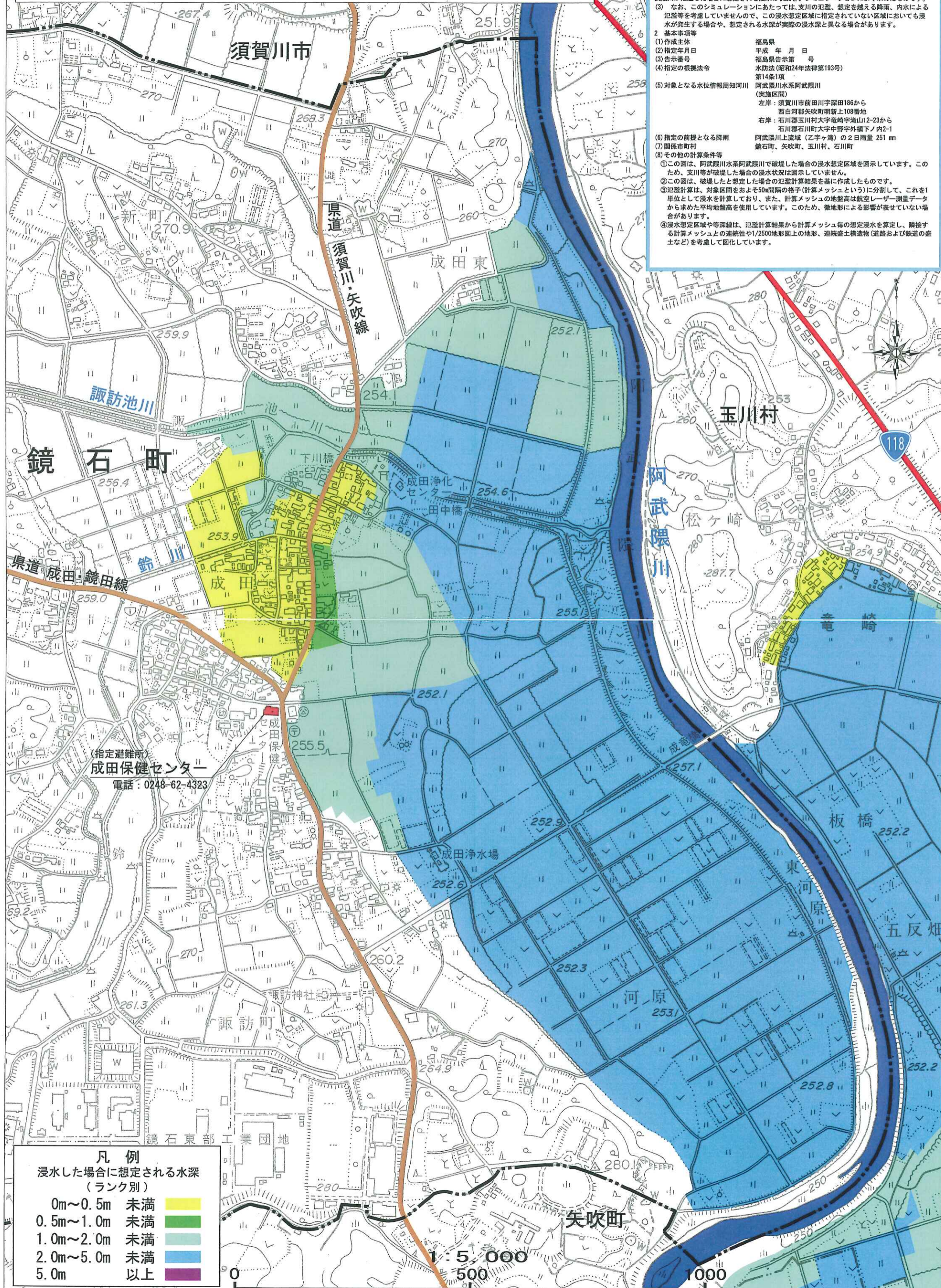
1 説明文

- (1) この図は、阿武隈川水系阿武隈川について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。
- (2) この浸水想定区域等は、指定時点の阿武隈川の河道整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる降雨である概ね70年に1回程度起こる大雨が降ったことにより阿武隈川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- (3) なお、このシミュレーションにあたっては、支川の氾濫、想定を超える降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 福島県
- (2) 指定年月日 平成 年 月 日
- (3) 告示番号 福島県告示第 号
- (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条1項
- (5) 対象となる水位情報周知河川 阿武隈川水系阿武隈川(実施区間)
左岸：須賀川市前田川字深田186から
西白河郡矢吹町新上108番地
右岸：石川郡玉川村大字竜崎字滝山12-23から
石川郡石川町大字中野字外橋下ノ内2-1
- (6) 指定の前提となる降雨 阿武隈川上流域(乙字ヶ滝)の2日雨量 251 mm
- (7) 関係市町村 鏡石町、矢吹町、玉川村、石川町
- (8) その他の計算条件等

- ① この図は、阿武隈川水系阿武隈川で破壊した場合の浸水想定区域を図示しています。このため、支川等が破壊した場合の浸水状況は図示していません。
- ② この図は、破壊したと想定した場合の氾濫計算結果を基に作成したものです。
- ③ 氾濫計算は、対象区間をおよそ50m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として浸水を計算しており、また、計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量データから求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表れていない場合があります。
- ④ 浸水想定区域や等深線は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水を算定し、隣接する計算メッシュとの連続性や1/2500地形図上の地形、連続盛土構造物(道路および鉄道の盛土など)を考慮して図化しています。



(指定避難所)
成田保健センター
電話：0248-62-4323

凡例
浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

0m~0.5m	未満	黄色
0.5m~1.0m	未満	緑色
1.0m~2.0m	未満	水色
2.0m~5.0m	未満	濃水色
5.0m	以上	紫色